

現在^{いま}！を構想した人

石川泰三展



石川泰三画像『是我 石川泰三伝』挿図より



平成28年

3月19日^土 ▶ 4月10日^日

開館時間 / 午前9時～午後5時 **入館無料**

休館日 / 3月22日(火)・28日(月)、4月4日(月)

講演会

講師：丑木幸男(元人間文化研究機構国文学研究資料館長・名誉教授)
日時：平成28年4月9日(土) 午後1時30分～午後3時
会場：赤堀公民館2階会議室

案内図



石川 泰三：嘉永6年(1853)～昭和18年(1943)

大正4年(1915)から昭和7年まで伊勢崎町第4代町長を務めた石川泰三の資料が、石川家から市へ寄贈され、当館で収蔵しています。

石川泰三は、若い頃には教育者として、そして壮年期からは行政官として活躍しました。大正4年62歳で伊勢崎町長に当選し、その後18年にわたる在職期間に、現在の伊勢崎の礎である「大伊勢崎計画」を構想し、耕地整理事業や民生・社会事業、教育や人づくり事業などを力強く推進しました。

本展は寄贈された資料を核に展示します。明治時代半ば青年たちに英学などを教授した私塾「回天義塾」の設立趣意書や教科書・「伊勢崎町章」(大正8年 伊勢崎町制時に制定され、今も継承)・「大伊勢崎計画図」(大正15年作成)と関係資料・晩年これらの業績を賞賛され授与された勲章などから、現在の伊勢崎市の父といえる石川泰三の多面的な足跡をご観覧いただけます。

伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館

〒379-2204 伊勢崎市西久保町二丁目 98 番地 Tel. 0270-63-0030

表示期限/平成28年4月10日まで
表示者名/赤堀歴史民俗資料館